

平成26年5月20日

リスクマネジメント研究会 メンバー各位

第11回のリスクマネジメント研究会を、以下の日程で開催致します。
今回は会場を鳥根県松江に移して行います。

記

1. 日時 2014年 8月26日(火) 午後2時 ~ 午後5時
2. 場所 松江テルサ 4F 研修室2
〒690-0003 松江市朝日町 478-18 (JR 松江駅前)
TEL 0852-31-5550 <http://www.sanbg.com/terrsa/>
3. 内容 今回は鳥根大学の中村守彦先生に話題提供をして頂きます。内容は医師主導型の臨床研究の問題です。ノバルティス社のディオバンの臨床研究不正などに代表される非常に深刻な問題について、事例を踏まえた率直な討論を行いたいと思います。今回の話題は、特に慎重な取り扱いを必要とするものですので、いつも以上に研究会の内容に関しては、みだりに外部に漏らさないようご注意ください。

話題提供の概要
臨床研究不正事件に端を発して、臨床試験の中でも治験に該当しない医師主導臨床研究が社会問題になっている。この問題を議論するには、臨床研究の特殊性をよく理解し、根底にある本質的な事柄を正しく捉える必要がある。臨床医学(内科) 基礎医学(生化学)にそれぞれ10年間在籍した経験をもとに、利益相反や奨学寄付金の問題を含め、現状と課題について話題提供したい。合わせて鳥根大学の最新の取り組みを紹介する。
4. 会費 無料
5. 連絡先 山形大学大学院理工学研究科
足立 和成
E-mail: kadachi@yz.yamagata-u.ac.jp
TEL:0238-26-3267
6. その他 今回は内容が内容だけに、メンバー以外の方の参加は、幹事の紹介と当日の同伴を条件にさせて下さい。また、この研究会内で初めて知った事実や参加者の発言に関しては、絶対に外部に漏らされないようお願い申し上げます。どうしても外部に紹介されたい事柄がある場合には、幹事会にご相談下さい。一定の制限を条件に許可することがあります。

以上